

沖縄県立宮古病院 口内法専用デジタルCR装置仕様書

仕様番号		要件
1		デジタル口内法X線撮影システム
1	1	イメージングプレート(IP)式画像読取装置
1	1	IP式画像読取装置は【沖縄県立宮古病院歯科口腔外科外来】に設置し、口内法撮影をデジタル化し、DICOM画像としてPACSサーバに送信するよう、セットアップすること。
1	1	2 口内法IP に照射されたX線量を蛍光光量、電気信号に順次変換し、量子化する機能を有すること。
1	1	3 レーザー励起走査方式は、ポリゴンミラー回転走査式であること。
1	1	4 読取開始後、自動的に読取処理および高輝度LEDによる潜像消去処理を行う機能を有すること。
1	1	5 出力されるDICOM口内法X線画像の表示空間分解能は、12lp/mm 以上であること。
1	1	6 口内法IP の読取階調度は、12 ビット以上の実効量子化幅を有し16 ビット以上の生データ生成機能を有していること。
1	1	7 口内法IPは、保護袋からの取り出し後、装置読み取り口より直接読み取れる機能を有すること。
1	1	8 咬合法について、1枚のIPで読み取りが可能で、且つカートリッジの取り付けや取り外し作業を要せずに、装置への投入及び読み取りが出来ること
1	1	9 読取画像のクオリティを、Standard/Hi-Speed/Hi-Qualityの3段階で指定できる機能を有すること。
1	1	10 照射されたX線量に対して、出力される輝度値が対数応答特性(対数グラフにて直線性のある応答を示すこと)する性能を有すること。
1	1	11 コンソール用パソコンについて、現在の装置で使用しているパソコンが継続使用できる機器であること。
1	1	12 イメージングプレート(IP)について、現在の装置で使用しているIP製品が継続使用できる機器であること。
1	1	
1	1	
1	1	
1	1	